



Queen's Blade - Cattleya

Package-Meat

Episode-Third 3

over18age
成年向
adult.only

お待ちせしました。
大旦那様……

今晚のお世話を
勤めます。武器屋の女将で
御座います。

このお召し物で
宜しかったで
しょうか？

おー良い
良い。



ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

思ったとおり
アンタに良お
似合っておるわい。

軽く舐め回す
程度で良いぞ
直ぐにぶち込んで
やるからな。

ヒヒヒヒ……
待ちきれなくて
もう、こんな
成つてしまつて
おるわ。
どうじゃ？
欲しかろう……

あ

クイ
クイ
クイ

あ

はひ



それ！

あつ
あつ
あああつ！





おお、大旦那様。きよ、今日もこんな……はっ激しく……お突きに……なつては……

おつ、おつ、お体に……さつ、障りますわっ。

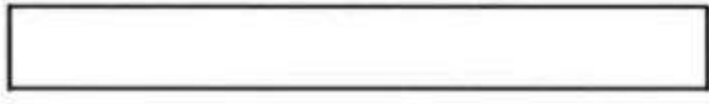
はあっ

まだまだ、おらんわ。ては

アンタを満足させるコト位……簡単なことじゃわい

ああ……はしたない！こんな……ご老人に跨ってこんなにも下から突き上げられて私……いってしまいますう。

あああでもなんだか、今までの様な力強さが……無い感じがするわあ！



あ、お休みにになりました。

そうか、ご苦労さんじゃった





おお、
いいところへ
来た。
えーと、
：奥さん。

紹介して
おこつは
こいつは
ワシの
一番下の
息子じゃ。

あはい

こちらの美人の
奥さんは
爺さんの世話を
して貰っていた
カトレアさんじゃ。

美、美人だなんて…
こっこんばんわ。

やだ、
先終ったばかりなのに
こんな若い子と…



あ、
はっ
はじめまして

祖父が
何時もお世話に
なっています。

あ、
いいえ。



お…
お世話
だなんて…。

やだ、
もしかして
知って…。

おーそうだ、
お前そう言え
ば
剣術の試験が
あると
言っていたな。



お子さんの話で
あんな顔をして
—この人も
人の親なのね…。



実は、この子は
ワシの息子ながら
都の
神学校に
通っていてな

どう
だか
いう
訳
の
2
人
に
は
似
ず
頭
が
良
く
出
来
て
お
る

この
こ
が、
大
学
を
出
れ
ば
家
も
箔
が
つ
く
と
い
う
も
ん
だ。

父さん、
そういう言い方は
やめてよ。





ラナもこの位になつたら、私のオツバイきにするのかしら……？

やっぱり、男の子ねオツバイが気になつて……



イロ……



ごめんなさい。お坊ちゃんだなんて。



えっと、店に来て頂ければ、お坊ちゃん用に何点か、お揃えする事が出来ますわ。

え、ええ
そうですわね。

なあ？
奥さん。

剣術試験用に
幾つか
見繕つて貰えば良い



この奥さんは、
武器屋を
営んでいるんだ。



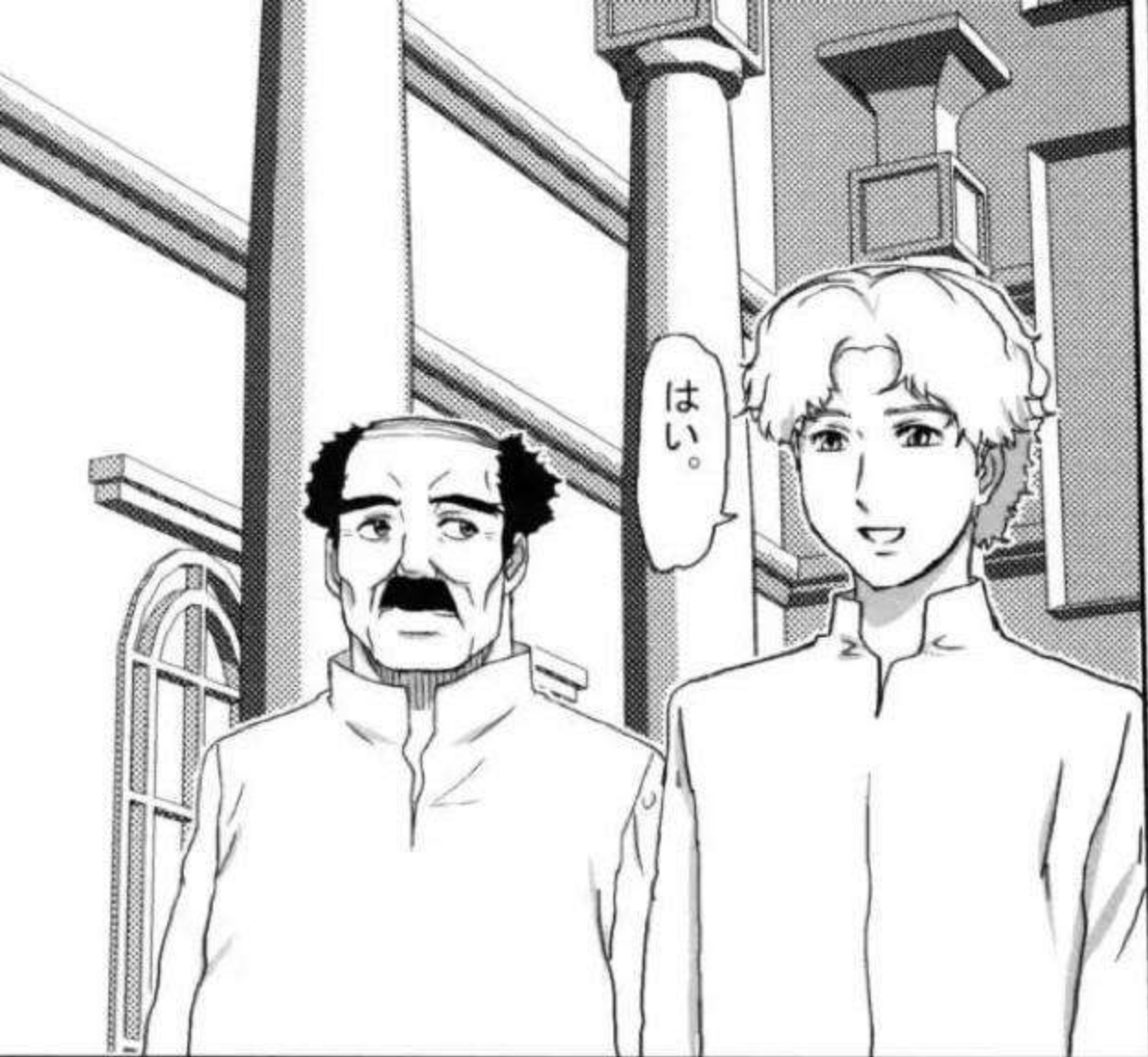
お手数で
無ければ
宜しく
お願いします。



いやいや、一番末っ子だからか、いつまでも子供っぽくて
実際、困つとるんじゃ。
あの……



立派な
殿方を捕まえて……



はい。



ええ、任せてください。こんなおばさんでも武器の目利きには自信が有るんですよ。

試験なんて軽くクリア出来ちゃうそんな装備をお見立てしますわ。

えへへ：



家内が戻ってきておるんじゃ何時ものようには今日はいかん。帰っていいよ。

そ、そうですか…。

お、なんじゃ？



あー、今日は本当に助かったよ。ささ、夜も遅い馬車を待たせてある気をつけて帰っておくれ。

あ、あの



もしかして期待してたのか？

そんなこと有りません。







いいえ、僕は
むしろ、僕は
神官兵に
成りたかったん
ですが、
家の都合で、
都府の
父の組の
担当を
させられます。

そうなんですか……
大変ですね。



学校を卒業したら、
神官兵に
なるのかしら？

いえ、

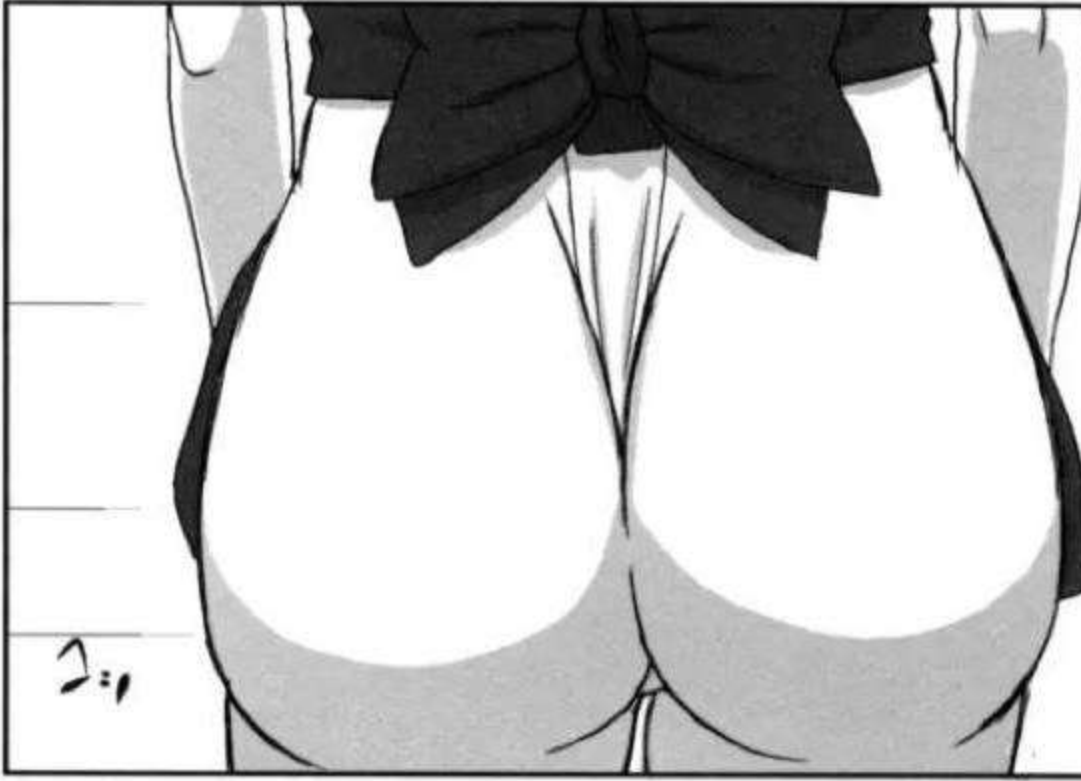
僕は経済学を
学んでいるので
神官兵を
受けることは
出来ません。

あら、

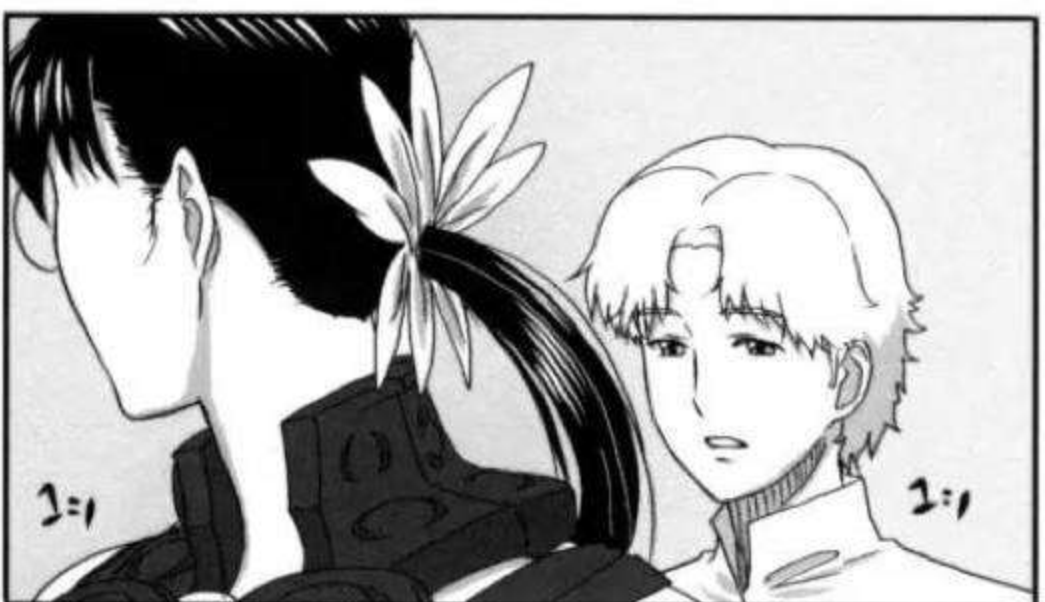
剣術試験が
あるというから
わたしはてっきり……

あちらでは、
事務系も
最低限の
体を動かす
ことは
させられるので。

体を
動かすことは
お嫌い？



お父様の仕事を
お継ぎに成るんですね。



脅すんですか？



あの……すみません。
父とは
何時から……



ふふふふ、有難う。あなたみたいなの若い男にそう言われると嘘でもドキドキしちゃうわ。

いや、その...。本当にそう思うんで

嘘だなんて...

カトリアさんは素敵です。



脅すなんて、そんな気は無いです。

その、どーなのかなって思っ貴女みたいな綺麗で、魅力的な女親父が、放っておく苦



...お父様の前では言えない様な...

それで？ そんなに褒めてくれるんですもの...

私に頼み事があるんじゃないですか？

え？

頼み事が...

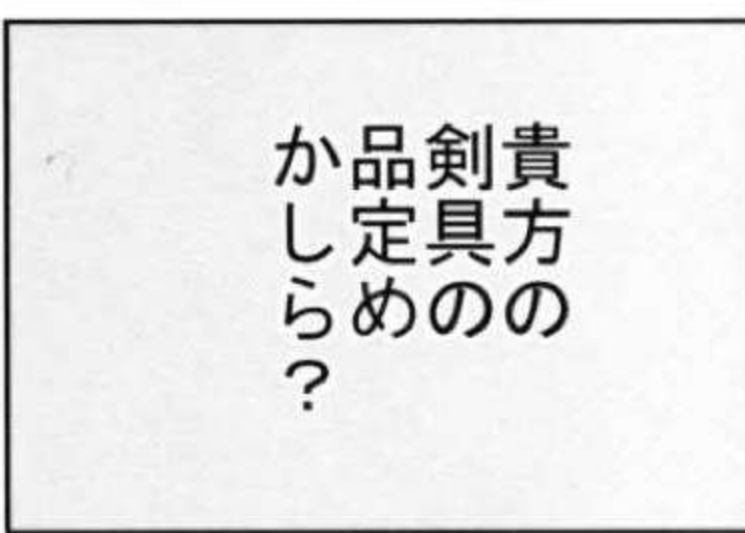
え、



...私が、どういう物を持っているのか

今日は無かつたんですもの...

調べたいのかしら？



貴方の剣具の品定めのかしら？



それとも...



……だめ。
こんなコト
続けていては
抜け出せなく
なっちゃおう……

あああつ、
お口の中で
乳首、転がしたり
しちやダメええ。

あ、ああつ

ああんっ
ヤダ、
お坊ちやまったら
そんなに
吸い付いたりして

んっ
んぶっ、んん……
……んんん。

ああんっ

んんん……



こんな所では
最後まで……
ね？
……今日は
やっぱり
止して置きましょう
？

また……、
ね？



でわ。
馬車が
待ってますので。

……



何を
やっているの
かしら……

アタシったら



ポツン



そうだわ。
今度時間が
出来たときにでも
店に寄って下さい。

その時
ちやんと剣具の
用意を致しますわ。



次の日の午後

ごめんなさい
ラナ
遅くなって。

どなたか
お客さんか
かしら？

オシ



あなたは……

すいません。
お邪魔しています
カトレアさん。

あ、
お帰りー

今ね、
お客さんの
お兄さんに
勉強みて貰って
るの。



奥さんが
どんな
好い物を持っているか



僕も、試験があるんだけど、
お兄さんも剣術の
試験があるんだって。
道具を
家で、
買っててくれる
そうだよ。

え？ええ、
そうなのよ。

ラナ君の
お店は良い物が
あるって
有名だからね。

あ、
そうだった。

お兄ちゃん。
このお店は
ママのだよ。



昨日の……
品定め……の続きが
おもしろい……

あ、あの
ここでは……

ですが、まだ……

ラナ君の
勉強を
診てあげないと
いけないので

そ、そうですか。

えっと、……お茶でも
お持ちしましょう。

すいません。
助かります。

いえ。



いえ…

ありがとうございます
ございます。

うん…



どーぞ。



明日の、この時間に
又、来てちょうだい。



僕は、
父さんみたいに
アナタに強要する
つもりは有りません。
都会じゃ
人権とかうるさいしネ。



！
おめんなさい
お兄ちゃん。
明日は
皆と
ダンジョンに
ドラゴン退治に
出かけるんだ。



ラナ君？
明日も勉強、診たげようか？



山に…山にね。
小さな洞窟があつて
ツオルトカゲが
数匹
いるのよ。

4ラッ



？
ドラゴン退治？



ツオルトカゲは
皮や肉を、業者に
買い取って
貰えるから
子供達の
いいお小遣い
稼ぎね。

うん！

へ…



うーん……。
大変そうだね……

僕にも
みつけられるかな……。
ねえ？
カトレアさん。



ここかな？



ママは、
見つけるの
上手なんだよ。

あはっ



え？

フフッ

僕は
ママに
見つけ
方教
えて
貰
った
んだ。

僕
は
全
然
は
気
付
か
な
い
の
に
は
い
る
マ
マ
の
隠
れ
蛇
直
見
つ
ぐ
と
ち
け
に
か
ち
や
う
ん
だ。



そうね。
お母さん
へび見つけるの
得意かも。



ふふふ

す、凄いや……。
奥さん。
そんな事も
出来るんだあ。

あっ

でも、
薬を作るのは
僕の方が
上手いんだ。



そうね。
ラナは
上手よね。

うあああ。

へへえ。

じゃ、この店は

ラナ君が……。
大きくなる頃には
薬草も……
扱う
立派なお店に
なってるだろうね。

あっ

うううう

そうだね。



その為には
明日の冒険の分も
今日、
勉強しないとね。

ほらっ。
お手てが
お留守に
なっているわよ。

はっい。

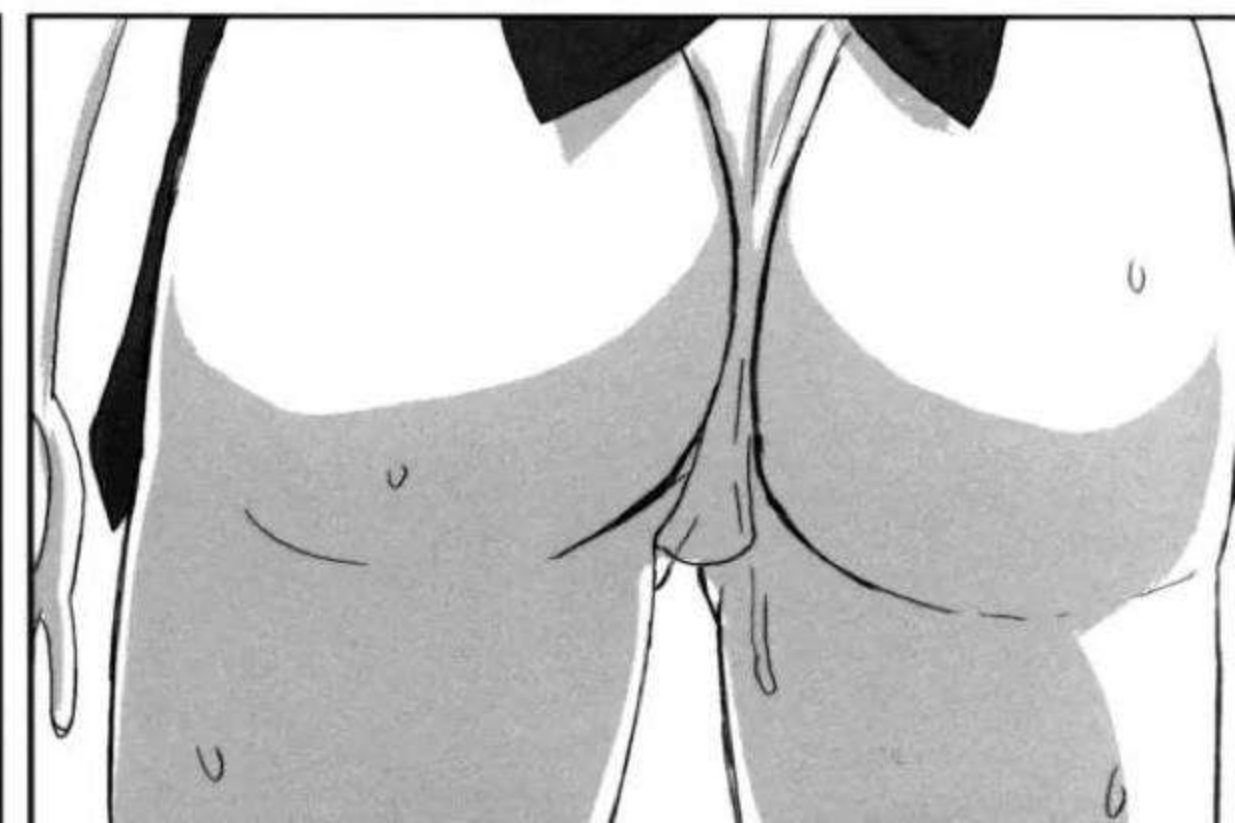
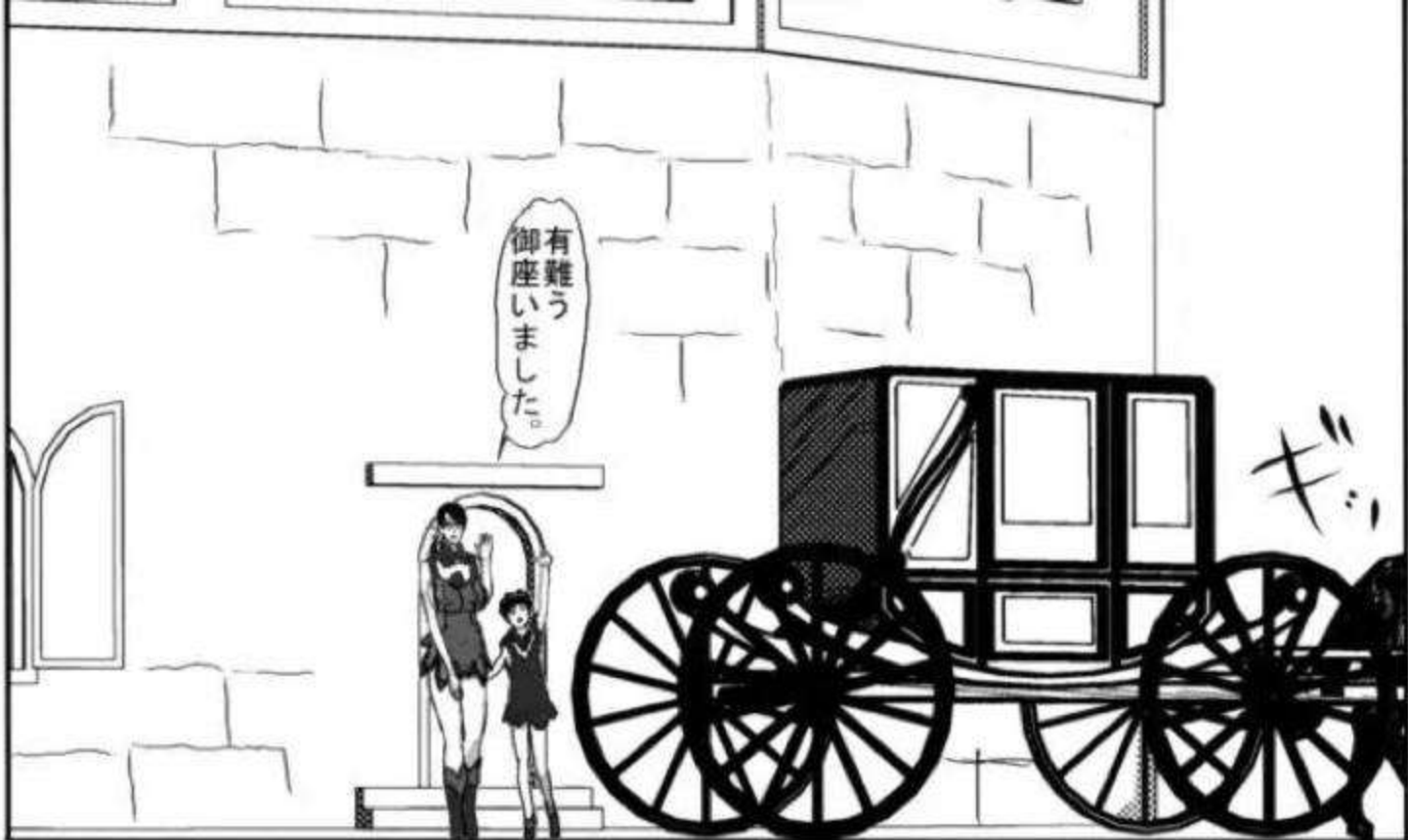
うううう。

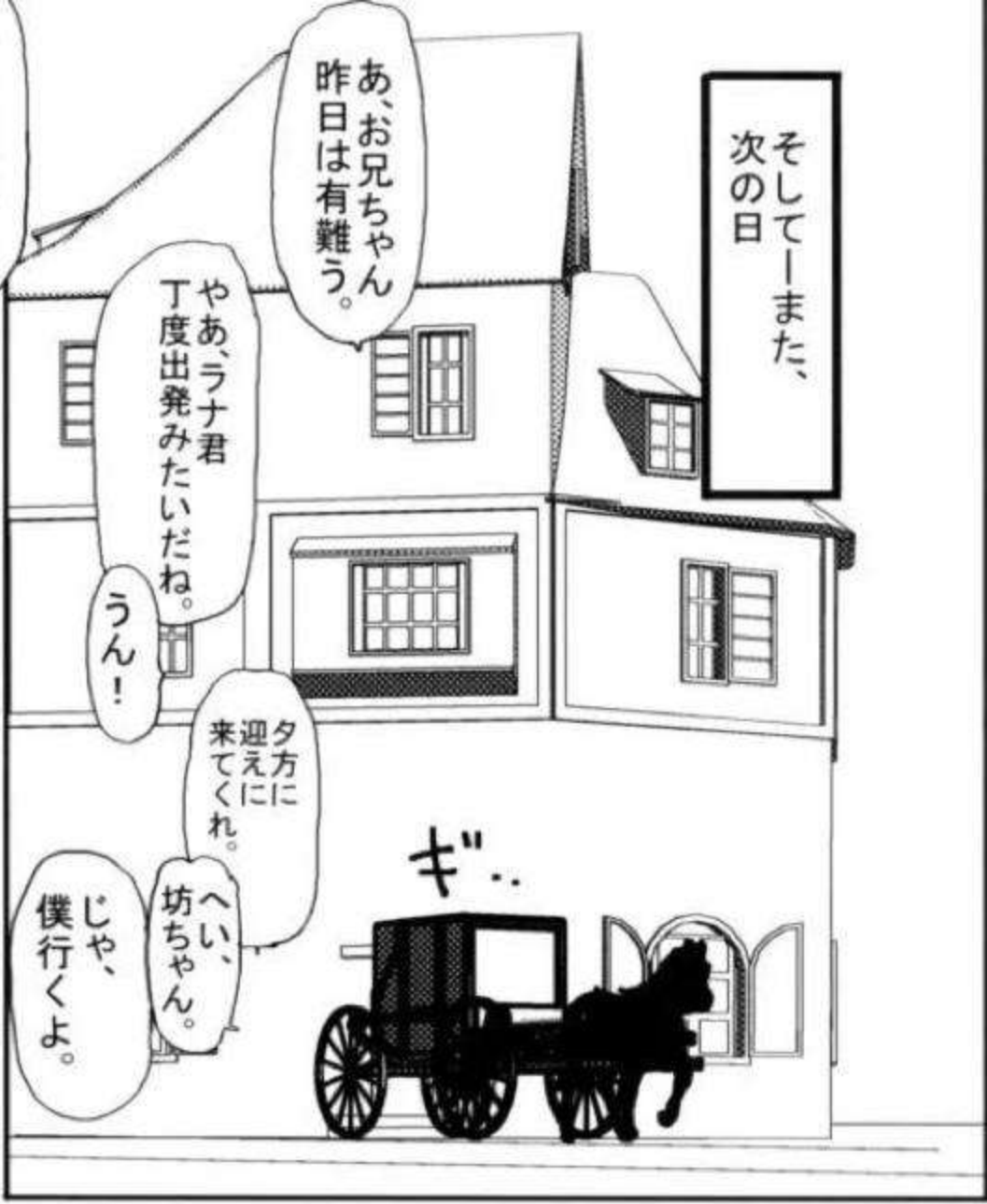
ね？
訊いたでしょ？
明日の子は
出掛けるんですって。

出直す気に
なりました？
お坊ちゃん。

わわ、
わかりました。

明日
また来ます。







凄いや
奥さんのアナル
イヤらしい……
昨日は
見られなかったけど
こんなにな
なつてたんだ。

ちよっと
都会では
こんなのが
強引なの？
流行ってるの？

コッコッ
そんな所
まじまじと
見る所じゃ
ありません。
お止めなさい。

あ、ビクッてした。
奥さん
気持ち良さそうだね？

ズルッ
ズルッ



や、やだ。
この子
アナルマニア
なんだわ！

だから、
昨日も
あんなに
お尻の穴を
いじつて……



ほら、
奥さん
入れるよ？

奥さんのアナル見てたら
僕のチンポも……ほら。

ピンピンだよ。

ほら。
ほら。

あ
ちよっと
まって。

私の
まだ、ほぐれて
ないから
無理よ。

そんな事
無いよ



あああつ
そんなにしては
ダメよ。

ぐん

あ
ぶん

ほらっ

指なんて
ズツボシ
入るよ。

ねえ？
あの男にも
こんな風にも
弄繰り回された？

なあに？
何のことを
言っているの？

ぐん

びり

びり

びり



とほけないでよ！
あの馬車の
男さ！

あ
ん

あ

あいつとも
やっつたんでしょ！
僕には
判るんだ！

ねえ？
あの男とも
SEXした？

ハア



そ、
そんなんじゃ...

嘘おつしやい。
妬いているから
ここを
こんな
硬く
しているんで
しよう？

そうだ。
他の男が
玩んだから
オマンコ
弄ってくれないの？

違うよ。
同じなのが嫌なんだ。
他の人達とは
違う事だ。
したいんだ。

まあ、
わがままな
殿方ですこと...

あ？

あ？

もう...
妬いているのね...





どうやら、お気に召したようね……

はい！

やっぱり……まだ、その、ここに……
……お婆さんのお尻に挿入したい？

んもう……本当に……ちゃんと、勉強しているの？
Hなコトばかり考えているんでしょう……

ぐちゃぐちゃ

はい！

ぐちゃぐちゃ

ぐちゃぐちゃ

ちゃんと勉強していますよ。

あああ……んっ



第一ここへは剣術試験の為の剣具を買いにきたんですし。

その剣具だけど、その……お尻に……こうゆうコトになってしまつたんですから、安い物では割に合わないんだからあ。

はい。

ぐちゃぐちゃ

あ……に、2.3セットは買い上げして貰いますから……んっ……本当ですよ……あ、あああ



じゃ、奥さんお尻に挿入れるよ。

ゆっくり... 焦らないで...

あっ

あ、あん。入ってくるう。

や、やだそ、そんなこと言わなくていいのよ！

先っぽが入った。



奥さんのお尻の中よ。温かいよお。

はよよ



あああつ
凄いい
お尻の中
気持ちイイよお

ああつ
はあつ

そんな
ズンズン
突いてっ？

お坊ちやまつ

私
腰が抜けちやい
ますう
アアアツ

あんつ

スゴッ
スゴッ



凄いい穴の肉が
チンポ
吸い付いて
伸びてるよお

スゴッ
オ

やだあつ。
そんなもの
学生さんが
見る物では
ありません！

あ



もつと
見せて
カトレアさんの
Hな姿。

ホラ

ホラ

あつ
うう

ああん

大人を
からかうものじゃ
ありませんっ！

ひあん
そんなにしたら、アナル
伸びちゃうっ！
あああつ

ラ、ラナのベットで
こんな恥ずかしい
ことしているのに
もう、充分よっ！

そうだよ。
ラナ君は
今頃
なに
している
かな？

いや、
言わないでえ

一生懸命
戦つてるのに
ママは
SEXしてる
なんて…

や…

お願いラナの事は
今は言わないでえっ

しかも
普通のSEXじゃ
ないんだ。

やだ…

アナルセックスだよ
お尻に咥え込んで
気持ち良くなってるんだ。

淫らしい
ママだね。

ああ…

お願い
言わないでえ

僕の口を
塞いで…。

じゃあ。







そんなに
激しくしたら
ラナの
ベット
こ、
壊れちゃう
!

ひああ

まー

あんっ

じゃ、
激しくするよ
奥さん。

まん

あ

ひああ



今度
は
正
常
位
で
奥
さ
ん
の
顔
が
見
た
い

うああっ

うっ

スケベな

学生さん
です

あああっ

ふ！…

ね？

一度抜くね

ええ…



あ
あ
あ
あ
あ

ぐっ

びゅ
びゅ

ロ
ス
ト



お腹の奥
ひびくろつ。
ビク

あ
あ
あ

ああつ
奥さんの
お尻
なにか
又ル又ルした物が
出てきたよ。

いいのおっ
いいいきちやう。

凄
い
い
い
い



おおおおお

びく
びく

ラナ君のベツト
奥さんの
Hな汁で
グチャグチャ
だよいいのかな

あああ



あああ
あう!
あう!



ラナごめんなさい
お母さんのお汁
止まらないのおお

あダメ。
どんどん出ちやう
アナル
めくれちやう

ホラ

あん

ほら

ひあん

いくよ！
奥さん
一番奥で
射精したげるよ！

ああ

いいわよ！
射精してえ！

おばさんの
ケツ穴の奥で
いっぱい
射精してえっ！





ほら、綺麗にしてよ
奥さん。
僕のチンポ
奥さんの
スケベナルで
汚れちゃったからさ。

ああつ
ひああ

ハア。

あん、
もう。
お坊ちやまったら
こんなことまで
させるのね。



へへへへ。
今日は
大漁。
大漁。

ママ、
褒めて
くれるかな

ズズズズ..



クラスの連中に
売り込んで
買って貰えたら
今度は
ファイトファック
させて貰える？

おつかい。
おつかい。

だめ？

ダメヨ

もう。

本当にスケベな
学生さんね。

ちゃんと勉強
してるんですか？

ね、だめ？

ダメ。

ども、
認六個人誌、第十弾「カトレアママさん」本完成です。

今回は今までで一番やばかったです。
なんとか、チョビット短くして完成にこぎつけました。

どれだけやばかったかというと、ワンフェスに行けない位
酷かったです…。
エスカレーター大変だったみたいですね…。

でも、ジャパンSWセレブレーションには3日いきました。
後悔はしていません<>く;
自業自得か。

でわでわ、次もよろしくお願い致します。

by 認六

未成年者の購読を激しく禁止します。
無断転載、及び複製を禁じます。

QUEEN'S BLADE

Package-Meat3


奥付
2008年8月発行

しあわせプリン堂

印刷 PICO

ninnroku.jp@yahoo.co.jp

<http://www2.ocn.ne.jp/~nin6/>



© ADULT ONLY ©

しあわせプリン堂